



～ 心理的安全性を高め、発言のハードルを下げるチャットツール ～

1. 過去の経験

- ・小中学校の先生が厳しく小さなことで怒られた。
- ・恐怖で支配される**理不尽な環境に生きにくさ**を感じた。

怒られることによる恐怖、不安により

発言の気軽さが無かった。



- ・ 質疑応答の時に質問できない。
- ・ Twitterで文字を書いてから送信できない。
- ・ 全体チャットで質問できずDMで質問する。

2. 気軽に発言できないと、どうなるのか？

- ・ ミスを指摘できず、そのミスが大きな問題に発展するかも...
- ・ 生まれたはずの**アイデア**、**意見**、**交友関係**が無くなるかも...

失われているのはコミュニケーションだけでなく...

コミュニケーションによって生まれるものも失われてしまっている。

これをなんとかしたい！

3. なぜ言えないのか？

→ 言った後に起こることによる不安のせいではないか？

- ・ 心理的安全性とは「チームや組織の他のメンバーが自分の発言を拒絶したり罰したりしないと確信できる状態」と定義されている。

- ・ 心理的安全性を損なう要因と特徴行動

無知 無能 邪魔 消極的と思われる不安

印象管理のために言えなくなる。



4. どうすればいいのか？

- ・ 率直に話すことが大丈夫という雰囲気
家族や友人との会話では**否定的に見られる心配が無い。**

- ・ 発言の後に不利益を被らない
自分の弱さを出しても、それにより**責め立てられないことがない。**

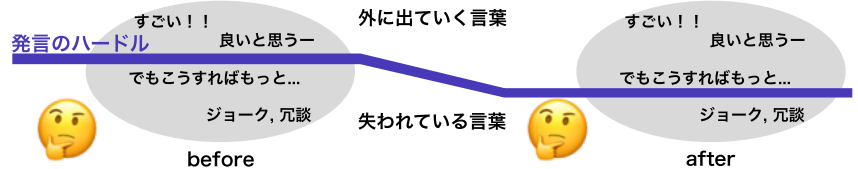
発言のハードルを下げる

失われる**コミュニケーション**を**すくいあげる。**



5. ieruとは

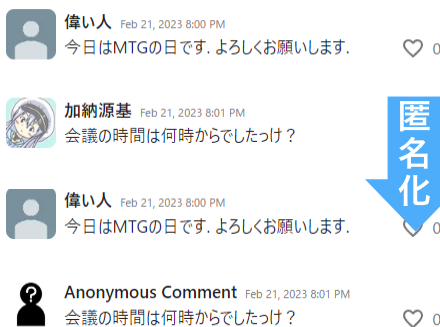
- ・ 心理的安全性配慮した多人数向けチャットツール。
- ・ 不安によって失われる質問、指摘、スベリ芸などの**言葉をすくい上げる。**



発言のハードルを下げることで外に出る言葉が増え、
コミュニケーションが増える。

6. どのように発言のハードルを下げるのか

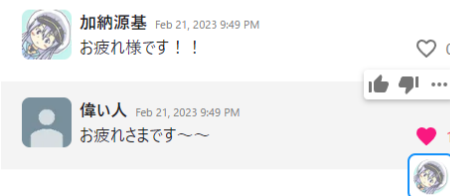
- ・ 匿名・頭名の選択と切り替え機能



無能と思われる対象を匿名化することで聞いていなかった**と思われる不安**を解消。

- ・ いいね機能

チャットでのやり取りでは「返事するまでもないけど、何も反応しないのも違う」みたいな微妙な間がある。



返事はないけど、いいねで反応してるからOKと
いったように**微妙な間を解決。**

- ・ 文字の装飾機能

すごくいいねと、よくないねボタンで文字を装飾。
すごくいいねが増えると文字が目立つように、
よくないねが増えると文字が見えにくくなる。



他者からの肯定と
チャットでの盛り上がり要素
により発言を促す。

7. セキュリティ要素

- ・ Firebaseのセキュリティルールの設定により
ユーザーがアクセスできるデータを制限。



- ・ 文字装飾機能のよくないねボタンで匿名による

悪意のある発言を見えにくく。



8. アンケートによる評価

- ・ ieruを使用してもらい18人に5段階のアンケートを実施。
- ・ 「ieruを使っでのコミュニケーションで、発言のハードルが下がったと感じましたか？」という質問では4、5と答えた人の合計が

83.3%という結果に。

ieru と言える
環境づくりを！！

